



報道機関 各位

記者発表資料

令和2年5月14日（木）

問い合わせ先：

（全般）

未来都市推進部 大塚副参事、有山主幹

電話：829-1329、内線：3135

（商店街等について）

商業振興課 原田課長、三村係長

電話：829-1364、内線：4693

（シェアサイクルについて）

自転車まちづくり推進課 代田課長、井口係長

電話：829-1398、内線：3353

市内飲食店等へのデリバリー導入支援・PR強化を実施します。

本市では、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う市民の外出自粛要請等により、大きく売り上げが落ち込んでいる市内飲食事業者等が、新たなサービスとしてデリバリーを実施するため、本市と協定を締結している OpenStreet 株式会社（代表取締役横井 晃）に協力をいただき、さいたま市独自の支援策として、市内飲食事業者等に対し、シェアサイクル、シェアスクーターの無償提供を実施します。

### 1 事業目的

外出自粛要請等により事業継続が困難となっている市内中小飲食事業者等に対して新しい生活様式等への対応を図ることで、事業の継続、従業員の雇用継続、市民の外出機会の抑制等を目的としています。

### 2 事業概要

市内の飲食店等に対し、既に市内で事業展開している「ハローサイクリング」、「ハロースクーター」のシェアサイクル、シェアスクーターを一定期間無償で提供することで、各店舗の従業員によるデリバリーを初期投資無く開始できるようにします。

また、ハローサイクリングのアプリから、各店舗がデリバリーを開始したことや、取扱いメニューといった地域情報についても一定期間無償で配信することで、市民等に周知を図ります。

### 3 実施期間

令和2年5月中旬（準備でき次第実施）

### 4 支援策の詳細

別紙、発表資料を参照ください。

■店舗紹介登録申請フォーム（まずはこちらから申請をお願いいたします）

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf-jnQ5g7P-qHULggVMVgQobYC1CDFc192I5KjwfbgrVCTwgg/viewform>

■シェアサイクル・シェアスクーターの無償提供に関する問い合わせ先（さいたま市内飲食店等支援窓口：OpenStreet 株式会社）

・03-6274-6325

※受付時間：10:00～18:00（土日祝を除く）

※メールでのお問合せはお受けしておりません。

※緊急事態宣言に伴い、受付人数を減らして対応しております。

お電話が繋がりにくい可能性もございますが、何卒ご了承くださいますと幸いです。

# 市内飲食店等へのデリバリー導入支援・PR強化を実施します。

## 【飲食店等の課題】

- ・ 緊急事態措置の延長による「営業自粛」が飲食店等の経営を逼迫
- ・ 緊急事態措置の解除後には「新しい生活様式」への対応

テイクアウトやデリバリーといった新たな販売方法への転換が必要

### 「情報配信等の課題」

- ・ デリバリーやテイクアウトを始めたことを周知して、販売先を確保したい。

### 「デリバリーの対応困難」

- ・ 来客減だが、スタッフ不足でデリバリーを行うことができない。

### 「デリバリー導入コスト」

- ・ 来客減でスタッフは余剰。
- ・ デリバリー導入コストや保険代が課題で導入困難

アプリで情報発信・  
職員のランチ利用

新規

#StayHomeさいたま  
で情報発信中

実施中

配達サービス事業者  
との連携

実施中

デリバリー導入支援  
(無償提供)

新規

テイクアウト・デリバリーへの支援事業

5月11日から実施中！

新規参入や利用手数料の一部を補助

さいたま市は、全庁を挙げて、市内の飲食店を支援します！

# 市内飲食店等へのデリバリー導入支援・PR強化を実施します。

## OpenStreet株式会社

5月中旬から、一定期間「無償」で提供

順次拡大

HELLO CYCLING（電動アシスト自転車） 100台  
HELLO SCOOTER（原付バイク） 20台

デリバリーやテイクアウトの地域情報を  
HELLO CYCLINGアプリで配信

順次機能  
拡充

無償提供

飲食店等

事業・雇用の継続

外出自粛の促進

新しい生活様式への対応

選択可能なメニュー増

利用者

情報配信

市民等からの注文

従業員による配達



チームさいたまで  
守る



チームさいたまで  
支える



さいたま市

・ 支援策検討、事業者調整

さいたま商工会議所

・ 商店街との調整

さいたま観光国際協会

・ 専用HPによる情報配信